

大学院生の方へ

### アジア南太平洋スポーツ心理学会（ASPASP）第10回大会での発表支援プログラム

2026年6月24日から6月27日に、タイ・バンコク（Asia Hotel）において、アジア南太平洋スポーツ心理学会（ASPASP）第10回大会が開催されます。大会の詳細については、大会公式ホームページ（<https://taspathailand2022.org/aspasp2026/>）をご確認ください。

#### 1. ASPASP第10回大会における大学院生への発表支援プログラムについて

日本スポーツ心理学会として、ASPASP第10回大会における大学院生の研究発表を支援する目的で、本大会において発表が採択された日本スポーツ心理学会所属の大学院生を対象に、審査の上、大会参加費（相当額）を補助します。補助は後払いとなります。

なお、予算に限りがあるため、申請者が多数の場合は一定の割合で減じる可能性があります。ご了承ください。

#### 2. ASPASP 大会発表抄録提出締切期日

- ・ 2026年2月15日（日）※ 2026年1月時点の情報

#### 3. 発表支援プログラムの応募締切

- ・ 2026年4月30日（木）

#### 4. 発表支援プログラムの申請方法

- ・ 以下のGoogle Formsから申請してください。

<申請リンク>

<https://forms.gle/PixLAtVFoueVqXaB8>



※ 申請後は、必ず登録したメールに申請内容は送信されます。正しく申請がなされているかどうか、ご確認ください。

#### 5. 申請の条件

- ・ 2026年度に大学院生であること（9月修了の学生も含む）。
- ・ 日本スポーツ心理学会の2026年度の会員であり、かつ、2026年4月30日までに、日本スポーツ心理学会の2026年度分の会費を納入していること。
- ・ ASPASP大会終了後、2027年3月下旬までに、ASPASP大会での発表の要旨と参加の感想を、1,500字程度（最大21字×42行×2段程度の1ページ分）にまとめた報告書を提出すること。  
✓ 提出された報告書は、学会誌（スポーツ心理学研究）に掲載します。

#### 6. その他

- ・ 自費で参加費を支払った方への補助になります。大学からの補助や研究費、他の助成金などで支払われた参加費分については、補助の対象外です。
- ・ 発表が採択されなかった場合は、補助の対象外です。
- ・ 発表が採択された場合であっても、ASPASP大会に参加できなくなった場合は、特別な事情を除き、補助は取り消します。